

論文審査の要旨
Summary of Dissertation Review

博士の専攻分野の名称 Degree	博 士 (工 学)	氏名 Author	福井 のり子
学位授与の要件	学位規則第4条第①・2項該当		
論 文 題 目 Title of Dissertation	地域の交通政策におけるコミュニケーション技術の構築とその効果		
論文審査担当者 Dissertation Committee Member	主 査 Committee Chair 広島大学大学院国際協力研究科 教授 藤原 章正 印 Seal 審査委員 Committee 広島大学大学院国際協力研究科 教授 張 峻屹 審査委員 Committee 広島大学大学院国際協力研究科 准教授 力石 真 審査委員 Committee 広島大学大学院工学研究科 准教授 塚井 誠人 審査委員 Committee 筑波大学システム情報工学研究科 教授 谷口 守		
〔論文審査の要旨〕 Summary of Dissertation Review			
<p>本研究は、相互作用を行う個人の集合（組織）を繋がりのある動的な有機体としてとらえる「システム思考」に基づき、社会、地域コミュニティ、家族という規模の異なる集合において、地域交通政策の文脈の中で交わされる主体間のコミュニケーションに適切に介入することより、行動や判断、意思決定を社会的に望ましい方向に導き、交通政策や交通計画の実行可能性を高める「コミュニケーション技術」を開発し、その効果を実証することを目的とする。</p> <p>具体的には、①地域住民と不特定の観光来訪者との間の非定常な社会ネットワークの中でリエゾンの役割を果たすオープンハウスの運営（第3章）、②高齢化に喘ぐ農村地域において自治会自主運行バス導入の合意形成を促すコミュニティ・エンパワーメントの取り組み（第4章）、③高齢者の運転取りやめに向けた家族間交渉において合理的な判断を促すための情報ツールの提供（第5章）、の3つのコミュニケーション技術の有効性を地域コミュニティで実施した現地実験を通じて明らかにした点に独自性と新規性がある。また、コミュニケーションの規模に応じたユニークな調査手法と、データ特性に応じた定性的および定量的分析を適用する点に有用性がある。</p> <p>申請者はこれまで本論文に関連して、査読付き学術論文（和文）3編、査読付き学術論文（英文）1編を公表している。</p> <p>以上、審査の結果、研究内容の新規性と社会への応用性が高く、本論文の著者は博士（工学）の学位を授与される十分な資格があるものと認められる。</p>			